

おかあさんのおなか

「りく、おかあさんのおなかに
あかちゃんがいるよ。」

そういわれて、

びっくり。

やったあ。

だっこしたいな。

みるくをのませてあげたいな。

おさんぽにつれていきたいな。

してあげたいことが、いっぱいだ。

おかあさんのおなかが、

どんどんおおきくなった。

だいじょうぶかな。

ころんだりしないかな。

ぼくも、

そのおなかのなかにいたんだね。

おもかったよね。

たいへんだったよね。

なつやすみ、

とうとう、うまれた。

ぼくの、ふたりめのおとうと。

「りくになにしているね。」

おかあさんが、にっこりわらって

そういった。